



子どもの健やかな成長を願って

苦小牧市では毎年7月を「子供を守り心を守る 強調月間」と定め、非行や犯罪から子どもたちを守るための啓発活動を行っています。7月7日(土)には、街頭啓発集会在若草町の中央公園で行われ、小・中学校や町内会など109団体の参加がありました。会場では、啓発標語の表彰式のほか、各学校での取り組みや決意表明が元気に行われ、まちぐるみで子どもを育てていく決意を新たなものにしました。



有名画家たちの筆使いを間近で 特別展「光から夢をたどって」

7月14日(土)から8月19日(日)まで博物館で、特別展「光から夢をたどって～印象派からエコール・ド・パリまで～」が開催されています。モネの「睡蓮」など印象派の作品から、フジタ、ピカソなど近代の著名な画家の作品まで、19～20世紀前半にかけて描かれたフランス近代美術の名画23点が展示されています。美の巨匠たちが描き出した芸術の世界を、会場で感じてみませんか？

※特別展は無料で観覧できます



さらに充実 苦小牧ホッキ炙りめし

7月2日(月)に、「苦小牧ホッキ炙りめし」の2012年新バージョンの発表会が行われました。昨シーズンは7,900食を売り上げ、ご当地グルメとして定着してきた炙りめしですが、今回さらに店舗独自の副菜やデザートを追加する形でルールが見直されました。苦小牧でしか食べられない贅沢な味わいで、更なる交流人口の呼び水として期待される「苦小牧ホッキ炙りめし」は、市内6つの飲食店がそれぞれの工夫を凝らし、来年4月まで提供されています。